



新職員のご紹介

診断医と、事務職員に新しい仲間が加わりました。
診断書/報告書作りに精進してまいりますので、
今後ともご指導ご鞭撻の程をよろしくお願いいたします。

診断医 あなん たかし
阿南 隆 先生 (皮膚科専門医)



1996年大分医科大学卒業後、大分医科大学皮膚科へ入局。研修終了後は、大分医科大学大学院にて博士課程修了。大分大学医学部附属病院皮膚科助手、国立病院機構別府医療センター皮膚科医長を歴任。2009年6月より、Ackerman記念札幌皮膚病理研究所にて研修を行い、2010年9月より、札幌皮膚病理診断科の診断医として勤務。

日本皮膚科学会、日本小児皮膚科学会、日本皮膚病理組織学会に所属。9月1日診断分より診断業務に加わっております。今後ともよろしくお願いたします。



事務職員
横山 美佳
(臨床検査技師)

診断精度保持のため、1件1件丁寧にチェックしてまいります。臨床医と患者様のお役に立てるよう務めてまいりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

どうぞよろしく
お願いたします



皮膚病理倶楽部からのご案内

皮膚病理覚え書き

不定期ですが日常診断の疑問を、調査検討したものをまとめ、ブログ形式で掲載しております。

最近のトピックス

- 9/16 【Melanotic macule and Simple Lentigo on the lip】
- 9/9 【Glomus tumor or Glomangioma?】
- 9/2 【Journal Review-SCC arising Keratoacanthoma】
- 8/26 【Guttate Psoriasis】
- 8/19 【Digitate dermatosis】

研修医達が蔵書や論文を調べ、診断基準や鑑別方法などをまとめています。感想やさらなる疑問をぜひコメントにお寄せ下さい。

皮膚病理診断 セルフアセスメント勉強会

現在17症例を公開しています。症例の現病歴や既往歴、そして病理スライドから診断名を予想する、セルフアセスメントです。診断のポイントや、鑑別疾患説明などの詳しい解説が付いています。掲載症例も募集しておりますので、ぜひ一度チャレンジしてみてください。

Virtual Slides Box

中国第四軍医大学西京病院 Lei Wang先生にご協力いただき中国語の解説文を掲載しています。

バーチャルスライド画像には、アンテーションがついているので、重要な所見が一目瞭然です。



070810 case1-1 Actinomyces 放線菌病	
鏡下内に数個の膿粒がある。 Several colonial granules are present in the abscess. 脓粒内見多个菌团颗粒。	
膿粒は棒状の菌がいびき状の線維物質(膿粒)で構成されている。 The granules are composed of the bacilli, which are numerous slender beaded filaments. 膿粒解粒は大量のらせん状の菌体構成。	
病理学講師: 岸上 智子医師 中国語訳: 王麗雲	Legend by Tomoko Inoue, M.D. Chinese Translator: Dr. Lei Wang

疾患ごとに分類しているため、稀少症例も顕微鏡をみるように閲覧できます。診断能力アップにぜひご利用下さい。

閲覧・入会申し込みはこちらから

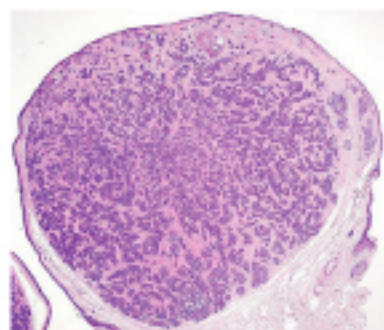
<http://www.npo-jdpo.org/dermpath-club/dermguidetop.html>

今月の症例

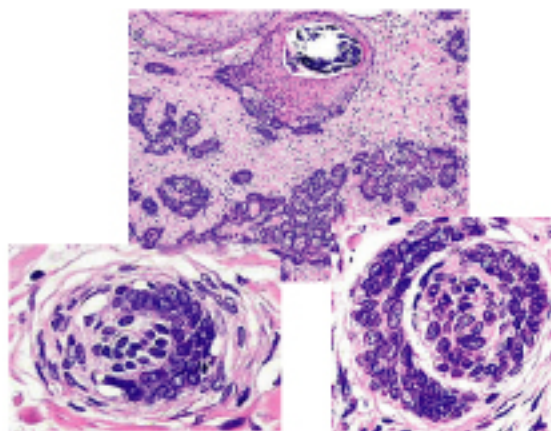
73才、女性 生検部位：口唇上部

臨床診断：皮膚腫瘍（人中）

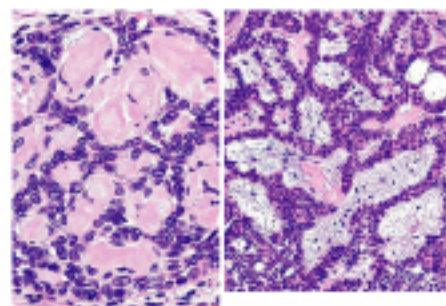
病理組織診断：Trichoblastoma



真皮内に、境界明瞭で、上皮成分と間質が一体となった結節がある。左右対称性で、周囲との境界では結合組織間に裂隙が見られる。



腫瘍を構成する細胞は毛包を形成する細胞に類似しており、おもに好塩基性の毛芽細胞様細胞で構成されている。一部には、毛球部と毛乳頭の構築もある。



腫瘍胞巣の周囲にはアミロイド（左図）やムチン（右図）の沈着もある。



セミナー情報

札幌皮膚病理

検索

Ackerman記念札幌皮膚病理研究所 主催 「皮膚病理診断への第一歩」

■ 第3回皮膚病理講座・診断編 東京開催

日時：10月10日（日）10時～17時、11日（月祝）9時～16時

会場：日本医科大学 教育棟 2階 大講堂

内容：・各種皮膚疾患の病理組織像を理解する。

・皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断のてがかり、そして鑑別診断を具体的に把握する。

・「絵あわせ診断法」のために必要な病理組織像を覚え、「パターン分類とアルゴリズム分析診断法」を理解する。

参加申し込みはこちらから <http://www.ackermansidp.jp>

参加受付中！

認定NPO皮膚病理発展推進機構 主催

オーガナイザー 福本隆也先生（奈良県立医科大学皮膚科 講師）

■ 第4回インターネット皮膚病理診断検討会

参加者のみなさまから演題を募集し、web上でCPCを開催します。

素朴な疑問、診断のついていない症例、診断に自信がない症例、解釈が困難な症例など

この機会に多くの先生とディスカッションしてみませんか？

開催日程

演題募集：2010年11月12日（金）まで

症例供覧：2010年11月19日（月）～12月17日（金）

ディスカッション：12月17日（金）～2011年1月14日（金）

演題応募はこちらから <http://www.npo-jdpo.org>

演題募集中！

発行：札幌皮膚病理診断科

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842

e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com> 編集担当：高野 敦子